

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

いそべ尚哉

維新の改革で教育・福祉の充実を。

「しからみのないベンチャー政党」だからできる、5つの政策

- 1 ヨコハマ経済成長戦略**
 - 新産業育成と企業誘致・留致
 - ベンチャー企業支援、中小企業の競争力強化
 - キャリアアップ促進に向けリカレント(学び直し)教育の強化
- 2 将来世代への投資**
 - 子育てへの徹底投資
 - 子育て給付に関わる所得制限の撤廃
 - 教育無償化へ、教育格差を是正
 - 中学校給食全員喫食、無償化
- 3 政治・行財政改革**
 - 議員報酬と定数を削減、身を切る改革断行
 - 行財政構造を改革し、大胆に財源確保
 - 自治体経営にさらなる民間マインドを導入
- 4 暮らしやいのちを守る**
 - IT医療の基盤強化を推進、健康寿命の増加政策を主軸に後期高齢者の医療費抑制
 - 自然に逆らわない防災計画策定とIT活用による防犯・防災の推進
 - 動物はモノじゃない、常にベト殺処分ゼロ
- 5 新しい公共**
 - 政治、宗教、お金などタブーなき議論ができる環境づくり
 - 教育現場でお金に関する内容を充実。将来のお金の使い方や運用を学び、特殊詐欺被害やSNS等での詐欺加担防止に繋げる



日本維新の会公認
いそべ尚哉

生誕 1978年4月生まれ 学歴 横浜市立小・中学校、神奈川県立港南台高校、明治大学農学部卒業 経歴 JA神奈川信用、株式会社山九海陸、中核市議会議員1期、衆議院議員秘書など 現在は会社代表8期目(コンビニ店舗経営、不動産管理業等) 趣味 美術鑑賞、野球観戦、ラーメン店巡り

前神奈川県知事(現参議院議員) 日本維新の会 共同代表
松沢成文 吉村洋文

物価高騰対策に全力!

「レシ活」につづく、横浜市の物価高騰対策を推進します。

- 都筑の防犯・防災力向上**
 - 防犯カメラ等の防犯設備の増設
 - 「女性」の視点を生かした防災対策
 - ベト同歩行避難を推進
- DXを推進**
 - エコ住宅購入、改修やEV車購入支援を拡充
 - EV車充電スタンドの拡充
 - 「書かない窓口」の推進 デジタル技術で行政手続きを簡素化
- グローバル人材育成**
 - 小中学校でオンライン国際交流授業を拡充
 - 留学支援や海外名門大学と連携したプログラムを策定
- 高年齢者支援・がん対策**
 - 「認知症医療センター」を都筑区へ
 - ワンストップの介護相談支援の体制
 - お年寄り110番
 - がん早期発見検査の拡充
- 子育て3本柱・伴走型相談支援の拡充**
 - 0・1・2歳児 第2子保育料無償化
 - 高校3年生までの医療費無償化・所得制限撤廃
 - 児童手当18歳まで対象拡大と所得制限撤廃

子育て×介護×海外勤務培った経験を市政に。ひとり親として、4歳の娘を連れて渡米。子育てに懸命に励みながら、大学院で英語教授法の修士課程を修了しました。米国パラリーガルの資格も取得し、「国際訴訟に苦しみ日本企業と従業員を守りたい」との信念でグローバルに働いてきました。子育て・介護の当事者として、働く女性として、現実の課題に悩む「皆さまの声」を、市政に届けていきます。



市来 えみこ
公明党公認

プロフィール
●横浜市泉区生まれ(54歳) ●県立光陵高校卒 ●青山学院大学文学部卒業、住友商事(株)に入社 ●カリフォルニア州立大学 ノースリッジ校 大学院 言語学部修了 ●TESL(Teaching English as a Second Language)取得 ●米国パラリーガル ●CFE不正調査士資格 ●元楽天グループ ●家族 娘、両親、愛犬

動かす! 横浜の未来

働きながら育児や介護をする毎日をもっと気持ちよく笑顔で過ごすことができる。誰にとっても優しい横浜を

- 日本一、子どもと子育て世帯にやさしい横浜に**
 - 子育て支援制度と隣り合いの福祉の所得制限撤廃
 - 3人目以降の保育料を無償化
 - 1歳までのおむつ代を無償化
 - 横浜市歴史博物館など子どもの公共施設利用料を無償化
 - 全ての子どもの医療費を18歳まで無償化
 - 病児保育施設・体制の拡充
- すべての子どもたちに、平等で最高の教育を**
 - 教育・人材育成への投資を増強し「人づくりこそ国づくり」を横浜から実現
 - 温かくて美味しい中学校給食の実現
 - 教員のリスキリング(学び直し)と、民間人材の活用を推進

- 誰ひとり取り残すことのない、きめ細かい福祉政策**
 - 介護や保育等、福祉従事者の処遇改善を進め、在宅支援を強化
 - 医療的ケアが必要な方を支える家族のための休養支援策を強化
 - 地域包括ケアシステムの推進
 - 生理・更年期障害に対する政策の推進
 - 「つらい…」が言えない人とつながる、デジタルを活用した訪問型相談支援の実現
- デジタル化を正しく推進し、スリムでスマートな街に**
 - 業務システムの標準化・オンライン化による行政手続きの原則スマホ対応
 - デジタル化によってできた隙間で、スマホを持たない方へ手厚いフォローを



ふかさく 深作 ゆい
国民民主党公認

子育て全力30歳・クックパッド社員
公式サイト
●1992年横浜生まれ、横浜育ち ●牛久保在住 ●一児の母 ●つづけ丘小一谷本中一市ヶ尾高校一明治学院大学(横浜キャンパス)卒業 ●2015年4月、クックパッド株式会社入社、横浜本社オフィスにて広報・人事として勤務 ●2022年12月、国民民主党横浜市都筑区政策担当に就任 ●趣味は餃子を包んで焼くこと、キャンプ、娘と遊んで語ること

くさま市議からパトタッチ!! 政策で勝負!

- より温かく・美味しい中学校給食の実現
- 市営地下鉄ブルーライン 新百合ヶ丘までの延伸を推進。センター北駅から新百合ヶ丘まで直通約15分へ。
- ソーシャルビジネスにフォーカスし、社会課題の解決を目指す。
- 横浜市最高水準 区民文化センター 計画通りの建設推進。
- 東山田駅周辺開発の推進はじめ、駅周辺の調整区域解除。
- 都筑の財産である緑道の保全。スポーツできる公園の確保。
- 都市農業の振興と地産地消の推進。
- 教育委員会だけでなく、区役所も本気で取り組む不登校対策。
- 水防、マンシヨン防災対策はじめ、国・県・市と連携した災害対策の推進。
- スポーツできる、スポーツを楽しむ環境の充実。GO BCOR!



自民党公認
くさま 剛
34才

私たちも応援しています 横浜市議員 くさま剛 推薦 都筑区・横浜市医師連盟、歯科医師連盟、薬剤師連盟、農政連、宅建政治連盟、全日本不動産政治連盟など
プロフィール ●1988年生まれ(牛久保在住) ●慶應義塾高等学校卒業(硬式野球部在籍) ●慶應義塾大学環境情報学部卒業 ●センター北にて飲食店経営 ●(株)コーキッキング 執行役員・食品ロス削減を目指すフードシェアリングアプリ(TABETE)の立ち上げに参加 ●くさま剛市会議員の紹介で前内閣官房副長官公設秘書 ●くさま剛市会議員の意思に基づき横浜市議員への挑戦を決意 ●現在 ●自民党横浜市連青年局長(地域) ●牛久保町内会体育部 ●中川地区青少年指導員 ●センター北商業振興会理事

49歳、孫7人、都筑区民のために働く責任世代の代弁者!!

都筑8つのミライ

- 円安・物価高に打ち勝つ給料を上げる経済産業政策の実行
- 「出産費用ゼロ」・「教育の無償化」安心して妊娠・出産・育児ができる社会を目指す
- 必要とする時期に希望する治療が受けられる医療体制強化
- 医療と介護の連携強化し認知症対策を充実
- 更に温かく、美味しく、栄養価の高い、中学校給食を目指す
- 環境に良く家計に優しい未来に誇れるエネルギー政策の推進
- 地下鉄やバス路線を守るなど交通政策を充実させ日常生活を支える
- LGBTQ+などの差別を解消し、多様性を子カラにするジェンダー平等社会の実現



立憲民主党公認
ふじい 芳明

ふじい 芳明さん 立憲民主党 前代表 校野幸男 衆議院議員 中谷一馬 連合神奈川会長 吉坂義正
プロフィール
・1973年(昭和48年)生まれ
・49歳
・中川中央在住
・サラリーマン生活22年
資格
1級土木/建築/電気/管工事
施工管理技士 危険物取扱者 他
3人の子どもの7人の孫に恵まれるが、孫の待機児童問題、いじめを患った妻の看護、認知症の養育の介護を経験する中で、子育て・医療・福祉への疑問を抱いてきた。同時に政治を変える必要性を感じ、横浜市政の改革を決意。2019年横浜市議員に初当選。待機児童ゼロを目指す保育所の充実、がん患者とその家族に寄り添う医療制度改革、医療と介護の連携強化を進める。

在宅介護を支える 地域で支える子育て

- 介護スタッフの処遇改善をすすめて在宅生活を支えます。
- 一時保育や親と子のつどいの広場、派遣型の産前産後ケア、相談事業などで家族を丸ごと応援します。
- 原簿に頼らない脱炭素社会をめざします。
- 再生可能エネルギーで循環型の経済システムをめざします。
- 基地機能の縮小をめざします。
- 市民による安全保障を実践します。



地域政党 神奈川ネット
平田 ゆくよ

ひとりにはしない 子育て・介護
プロフィール
1978 大阪府茨木市生まれ。追手門学院大学人間学部心理学科卒業後、精神科クリニック勤務。2007 看護師資格取得。国立がんセンター中央病院勤務。結婚を機に横浜市へ転入。育児休業中に生活クラブ、地域活動と出会う。2019 横浜市議員 1期目
■牛久保在住 ■夫、子ども2人
私たちも応援します
鳥畑与一さん(静岡大学教授) 柴田愛子さん(りんごの木代表・保育者、絵本作家) 小笠原三枝子さん(くらしと憲法をつなぐ会) 若林智子さん(ピッコロサポートネット理事長、元横浜市議員、元神奈川県議会議員) 向田映子さん(女性・市民コミュニティバンク理事長、元横浜市議員、元神奈川県議会議員)

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。



選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

財政 市政を取り巻く環境が激変する中、施策・事務事業の選択と集中により、持続可能な財政運営を推進

教育 小学校高学年での一部教科の負担軽減、授業の準備時間を確保

子ども 激増する児童虐待対策として、条例改正だけでなく、シリンを利用し、未然防止・早期発見・早期対応を推進

地域子育て支援拠点サテライトを、市内各所へ設置推進

ヤングケアラー実態調査結果から、次の支援策を検討

教育振興基本計画に「福祉教育の充実」を盛り込み、子どもが地域の一人として成長できる土壌構築を推進

小学校高学年での一部教科の負担軽減、授業の準備時間を確保

この4年の実績 ※一部抜粋

交通 バス路線維持のため、単独に廃止や減収改善を構築

消防 北山田への救急部隊設置のよう、救急救命体制や災害時の危機管理体制を強化

医療 災害時の要援護者支援を推進

福祉 地域ケアプラザを拠点に、相談支援充実に活用

実や地域での支えあいを推進

認知症の見守り支援体制を構築

地域包括ケアシステム構築に向け、地域づくり人づくり

疾病予防に必要なデータの分析を推進

コロナ対策では、現状での最善策を模索し、最悪の状態に陥る事だけは何とか回避

災害時の要援護者支援を推進

北山田への救急部隊設置のよう、救急救命体制や災害時の危機管理体制を強化

【プロフィール】昭和54年生まれ 横浜市都筑区東方町生まれ ●都田幼稚園・都田小学校 卒業 ●明治大学付属中野八王子中学高等学校 卒業 ●米田ネバダ州立大学 政治学部 国際関係学部 卒業 ●米田ネバダ州立大学院 政治学部 比較政治学科 卒業 ●コストコホールセールジャパン株式会社 川崎倉庫店 ●青少年指導員として、芋掘りや健康促進のため「歩け歩け」を企画するなど、地域の中で子どもが育つ環境整備活動に従事 ●消防団員として、火災対応だけでなく、多岐にわたる地域活動に従事し、上級救命技能を有する ●平成27年横浜市議会議員選挙 初当選(現在2期目) ●子育て教育・福祉に重点を置き、政務に取り組む中

力強くたくましく



自民党公認
長谷川 たくま
43才

4年前、皆様よりご支援いただき、「都筑区に住んで良かった」と思える地域を作り上げるため、市政に取組んでまいりました。4年間でカタチにできたものや、まだ道半ばの課題もあります。が、これからもしっかりと皆様の声を市政に届けてまいります。

3期12年の実績が示す実現力 4年前の公約を実現!

さらに良い未来へ!横浜そして都筑を

子育て 子育て世代・働く世代応援施策は、総合的な少子化対策へ進化させます!

防災 あらゆる自然災害への対策や感染症対策をさらに底上げさせます!

福祉 社会全体で手を差し伸べるべき人に、必要な支援を届けます!

街づくり 必要な公共空間のメンテナンスを施し、地区の事情に合わせた土地活用で区内全体の街づくりを推進します!

成長戦略 ゼロカーボン・脱炭素、DX戦略など、時代に求められる政策も活用し横浜を成長させます!

4期目の挑戦!!

望月こうとく プロフィール
1965年7月生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。野村総合研究所入社その後、学習塾経営や専門学校講師などを経て2011年4月より横浜市議会議員。任田東在住。議会では、国際・経済・港湾委員会委員長や市会運営委員会副委員長など歴任。

【私たちが応援しています】 衆議院議員 江田けんじ 参議院議員 水野もと子 参議院議員 牧山ひろえ



立憲民主党公認
望月 こうとく
つぎ

新しい市政をもっと前へ

困った声からはじめ 住民が主人公の街づくりを。住み続けたい街、都筑区を。誰もが住み続けたい街、都筑区を。誰もが住み続けたい街、都筑区を。

学校給食 学校調理の中学校給食、給食費無償化

小児医療費 18歳まで無償化、出産費用ゼロ

特養ホーム 待機期間短縮、補聴器補助

地域交通 バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実

気候危機 再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ

ジェンダー 賃金格差解消、ハラ・セクハラ・痴漢根絶

大型開発見直し 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正

開かれた議会へ 政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

【井下けんじProfile】
1978年熊本県天草市生まれ44歳。県立阿蘇高校で学ぶ。博多の飲食店やトヨタ自動車の期間工として働く。2009年、横浜市内の病院食を供給する協同組合に勤務。より良い職場をつくるために労働組合を結成。現在、都筑くらしの相談センター所長。趣味:料理/サーフィン。・南山田在住

【私たちが応援しています】 衆議院議員 江田けんじ 参議院議員 水野もと子 参議院議員 牧山ひろえ



日本共産党
井下 けんじ
いのした

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分~午後8時

臨時投票所 午前9時30分~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。

